いわてスーパーキッズ U12 U15 通信

令和４年３月
活動記録

いわてから世界へ

いわてスーパーキッズ発掘・育成事業「修了式・開始式」

３月21日（月・祝）、都南文化会館大ホールにおいて「いわてスーパーキッズ発掘・育成事業『修了式・開始式』」が開催されました。

主な出席者
〔修了生〕　小学６年生　29名　　中学３年生　32名
〔認定者〕　U12　　31名　　U15　　19名
〔参列者〕　岩手県教育員会教育長、（公財）岩手県体育協会副会長兼理事長、プロジェクトチーム委員長

新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力いただき、参加者を絞って開催し無事に式典を開催できました。修了生以外の在籍キッズの皆さんには、ライブ配信視聴で参加いただきました。

式典では、知事より修了生一人一人に修了証が、認定者には、文化スポーツ部副部長より認定証が授与されました。続いて、スペシャルゲストによる激励メッセージでは、北京オリンピックに出場した永井秀昭選手（ノルディック複合団体銅メダル）、谷地宙選手（ノルディック複合個人ノーマルヒル出場、スーパーキッズ５期生）、小林陵侑選手（スキージャンプ男子個人ノーマルヒル金メダル・ラージヒル銀メダル、スーパーキッズ１期生）の３選手より、全てのキッズにとって、これからの指針となる大変貴重なメッセージをいただきました。その後、修了生代表として、小学６年生の西舘陽里さん、中学３年生の古屋生吹さん、認定者代表として、小学４年生の佐藤寿羽さん、小学６年生の富澤凛さんが決意表明を行いました。４人とも、力強いとても立派な決意表明でした。修了生、認定者の皆さんも、代表者と同じようにそれぞれの決意をさらに強くし式が終わりました。

＜永井秀昭選手＞

＜決意表明代表＞

ご協力いただきました参列者の皆様、スタッフの岩手大学スポーツユニオンの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

＜修了生（中学３年生）＞

＜修了生（小学６年生）＞

＜認定者（U12）＞

＜認定者（U15）＞

「叶えよう！自分の夢を！！」

U12　スペシャルスクール⑥：3月6日

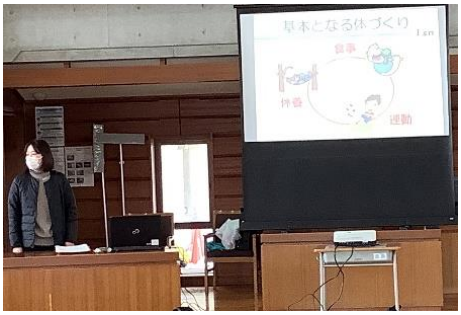
県営武道館において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながらプログラムを行いました。

【知的能力開発プログラム】

５年生は「スポーツの力」、６年生は「競技との向き合い方」と題して、仙台大学の藤本先生よりオンラインで講義を受けました。

キッズは、１年間で書き込まれた自身の過去のノートを見返しながら、これまでの学びを振り返り、さらに確かな学びにしていました。

【知識獲得プログラム（保護者サポートプログラムを兼ねる）】



いわてスポーツ栄養研究会の先生方より、今年度学んだ栄養に関するまとめを行いました。５年生は、「1 年間学んだことの振り返り」「補食の取り方」「日誌の書き方の確認」、６年生は、「2 年間学んだことの振り返り」「間食・補食」「中学生に向けて」「まとめ」という内容でお話をいただきました。

【身体能力開発プログラム】

岩手陸上競技協会の先生方から、スピードを主としたランニングスキルトレーニングを学びました。導入として、短縄や大縄を用いてランニングスキルの基礎感覚づくりを行い、その後、股関節を意識した動きづくりや姿勢づくり、ピッチ力を高めるためのトレーニングなどに取り組みました。

U15 プログラム⑫：3月6日

【フィジカルプログラム】

U15 プログラムにおいても、U12 同様に岩手陸上競技協会の先生方より、スピードを主としたランニングスキルトレーニングを行いました。

速く走るためには、「力を作り出すこと」「力を逃さないこと」「ピッチ力（脚の回転力）」「推進力（一歩一歩進む力）の向上が必要であること」を教えていただきました。キッズは、その４つの柱を具体的且つ理論的に学びながら、トレーニングに取り組んでいきました。また、筋力トレーニングとなる腕立てや腹筋、軸づくりとなるジャンプ、腕ふりの仕方、スキップからのスプリントなど、テンポよく次々と行うキッズたちのポテンシャルの高さに、先生方から「素晴らしい！」と称賛の言葉をたくさんかけていただきました。プログラムの最後には、「ポテンシャルが高いスーパーキッズだからこそ大切にしてほしいこと」として、改めてお話をいただきました。

【知識プログラム（中１）※保護者も一緒に聴講】

いわてスポーツ栄養研究会の先生方から、「食生活と栄養」について、２回目の講義がありました。「どんなときでも、食事の基本型（主食、主菜、副菜、牛乳・乳製品、果物）を目指すこと」「熱中症予防五か条」「実践的な水分補給の方法」の３つのテーマについて具体的に教えていただきました。

【続報】バイアスロン　札幌合宿

競技別コンソーシアムによる地域パスウェイ整備事業において、今年度より進められている「バイアスロン競技」についての続報です。３月 26 日～27 日に札幌のナショナルトレーニングセンターNTC 西岡競技場で行われた合宿に、大村優奈さん、米倉恵美子さん、西舘陽里さんの３名が参加しました。今回は、本番用のライフルを使用し、50mの距離で射撃練習を行いました。新たな可能性にチャレンジを続けるキッズたち。来年度も合宿や記録会が行われる予定です。

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加したキッズ・保護者・指導者・スタッフなど多くの皆様にご協力いただき、スーパーキッズ事業を無事に終えることができました。

また、キッズたちは、今年度もご指導いただきました県内競技団体・指導者の皆様のおかげで、大きな歩みを進めることができました。本当にありがとうございました。